

映画 「あん」

関連ブックリスト (第2版)

東村山 あれこれ

図書館の資料から東村山に関連した情報をテーマ別に紹介します。

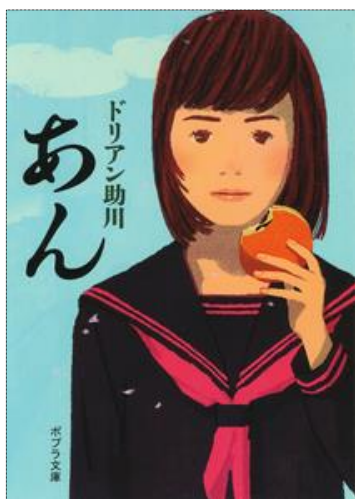
カンヌ国際映画祭グランプリ受賞監督 河瀬直美さんが東村山市を舞台に小説『あん』を映画化しました。国立療養所多磨全生園、久米川駅南口の桜並木、空堀川周辺、中央図書館、くめがわ電車図書館などでロケが行われました。2015年5月30日の映画公開後、世界中で大きな反響を呼び、東村山では関連イベントも開催されました。このブックリストでは原作をはじめ、映画の中に登場する書籍、関連する雑誌、新聞記事などを紹介します。

図書

() 内は図書の背ラベルにある請求記号です

『あん』 ドリアン助川／著 ポプラ社 2013年 (913.6ド) 文庫版 2015年 (B913.6ド)

文庫本表紙 (2015年刊行)



単行本表紙 (2013年刊行)



どら焼き屋で働く主人公と、不思議な魅力を持つ「あん」作りの名人との魂の交流を描いた物語です。

著者はたびたび多磨全生園を訪れてハンセン病の元患者さんたちと交流し、物語の構想を練ってきました。幾度もの書き直しを経て3年がかりで仕上げられた本作は、河瀬監督の映画「あん」の原作となりました。

小豆を水に浸し、ていねいに甘く煮込んで「あん」を作っていく描写は、おいしそうで心がはずみます。

『「あん」オフィシャルブック』

キネマ旬報ムック

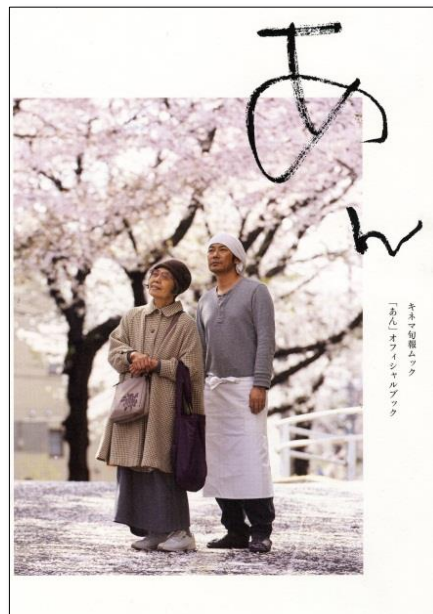
青木真弥／編集 キネマ旬報社

2015年 (778.2ア)

映画のストーリーをはじめ、原作者ドリアン助川さんが“物語『あん』が生まれるまで”を公開。

主人公徳江を演じた樹木希林さん、どら焼き屋の店長千太郎を演じた永瀬正敏さん、店の常連の中学生ワカナを演じた内田伽羅さんへのインタビューを収録。多磨全生園で撮影された美しい写真も見どころです。

徳江が作ったおいしい「あん」のレシピも掲載されています。



映画の中に登場する本

『よるくま』

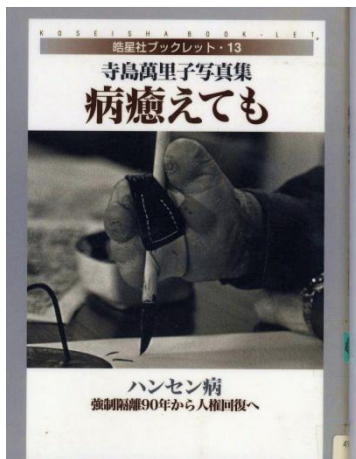
酒井駒子／作・絵 偕成社 1999年（E 30/㊦）

夜にやってきたくまの子「よるくま」といっしょにいなくなってしまったお母さんを探しに行く男の子の物語です。

映画の中で、中学生ワカナが幼い子に読み聞かせてあげた絵本です。このシーンは東村山市美住町にある地域文庫「くめがわ電車図書館」で撮影されました。



『病癒えても ハンセン病・強制隔離90年から人権回復へ 皓星社ブックレット13』



寺島万里子／著 皓星社 2001年（498.6㊦）

群馬県草津町にある、
国立ハンセン病療養所「栗生楽泉園」
暮らすハンセン病元患者たちの生活を映した写真集。

映画の中では、ワカナが図書館でハンセン病について調べるシーンに登場します。

この本の中から「私たちが陽のあたる社会で生きたい」という印象的な言葉が語られます。

雑誌記事

*2016年11月末日までに発行された雑誌記事のうち、主なもの

紹介記事			
創造の現場 ドリアン助川 なぜ生きるのか。桜の傍らで答えに触れ、書いた。			
『Pen』	2013年10月15日号	第17巻19号通巻346号	p132-133
クロストーク①「あん」 樹木希林[女優] 市原悦子[女優] 役者の原点			
『キネマ旬報』	2015年6月上旬号	No.1689通巻2503号	p96-101
河瀬直美監督の最新作「あん」 その撮影現場に百々新が密着した			
『日本カメラ』	2015年6月号	通巻893号	p9-18、p74

紹介記事

大豆粒男の豆ジャーナル People 小豆の声を聞きながらあんを炊く 目に見えない世界を映像に 映画作家 河瀬直美さん			
『うかたま』	2015年夏号	Vol. 39	99-100
邦画MOVIE 注目の人インタビュー 樹木希林 72歳の名女優に新たな代表作 初めてづくし「忘れられない」			
『日経エンタテインメント』	2015年7月号	第19巻8号通巻288号	p114
対談 7代先を考えて、起こす 安倍昭恵×河瀬直美 映画「あん」に思う			
『AERA』	2015年7月6日号	第28巻29号通巻1515号	p59-61
「あん」公開記念クロストーク [後編] 樹木希林 市原悦子 曰く「いきあたりばったり」 NEWS 日本 BOX OFFICE 樹木希林主演「あん」ヒット			
『キネマ旬報』	2015年7月上旬号	No.1691 通巻2505号	p83-89 p157-158
マリコのゲストコレクション 784回 俳優市原悦子 河瀬監督に一切あずけて。 まな板の上の鯉。料理してください。			
『週刊朝日』	2015年10月2日号	第120巻第42号通巻5329号	p110-114
特別寄稿 「あん」に寄せて 河瀬直美			
『キネマ旬報』	2016年4月上旬号	No.1713 通巻2527	p166-167
現代の肖像 ドリアン助川 作家・道化師・ミュージシャン			
『AERA』	2016年7月25日号	第29巻32号通巻1574号	p56-60

■ 新聞記事

*2016年11月末日までに掲載された新聞記事のうち、主なもの

■ 原作『あん』書評

読売新聞 2013年3月17日 朝刊 p15 (角田光代/評)
毎日新聞 2013年4月7日 朝刊 p10 (中島京子/評)

新聞記事をご覧になりたい方は、職員にお尋ねください。
掲載時期によって、新聞の保存形態(縮刷版等)が異なります。

紹介記事

映画公開前!
貴重な記事です

記者のひとりごと 小説「あん」の桜吹雪			
毎日新聞	2014年11月17日	朝刊	p27
東村山舞台「あん」製作発表 ハンセン病題材映画 元患者役に樹木希林さん			
読売新聞	2014年12月12日	朝刊	p32
映画「あん」主演 樹木希林 「やり残したことは何もない」 柔らかく、にじみ出る			
東京新聞	2014年12月18日	朝刊	p17
つれづれ ドリアン助川 ハンセン病、Mさんとの出会い 力強さが執筆後押し			
東京新聞	2015年2月1日	朝刊	p16

紹介記事

2015年5月30日
「あん」映画公開!

ご当地映画「あん」 世界へ発信 東村山でロケ、カンヌ映画祭へ
市と市民有志 チラシ配布などPR展開

東京新聞 2015年5月14日 朝刊 p26

東村山舞台「あん」応援 市が「ご当地映画に」 塩どら焼き発売計画も

読売新聞 2015年5月14日 朝刊 p29

カンヌ国際映画祭 是枝作品に拍手喝采 河瀬監督「あん」も上映

日経新聞 2015年5月15日 朝刊 p12

東村山舞台の映画『あん』 「生命の息吹感じた」 公開前に市が会見

都政新報 2015年5月19日 p3

写真で「人権の森」後押し 元ハンセン病患者を描く 映画「あん」
東村山のロケ地紹介 多磨全生園 園内図も

東京新聞 2015年6月17日 朝刊 p22

ハンセン病元患者描いた映画「あん」 公開にあわせ東村山で写真展

産経新聞 2015年6月18日 朝刊 p23

映画「あん」の写真展 東村山で撮影 ロケ地など紹介

読売新聞 2015年6月19日 朝刊 p30

映画「あん」 原作者のドリアン助川さん 東村山でサイン会

毎日新聞 2015年6月25日 朝刊 p25

ハンセン病「後世に伝える」

映画「あん」原作者のドリアン助川さん 東村山市民の撮影協力に感謝

東京新聞 2015年6月25日 夕刊 p8

「あん」出発点で朗読劇 東村山で来月上演

読売新聞 2015年8月11日 朝刊 p29

「あん」トロント映画祭へ 東村山で撮影 河瀬監督「誇りに思う」

読売新聞 2015年9月11日 朝刊 p32

スマートフォン向けゲーム「INGRESS」とコラボレーション
映画「あん」のロケ地まち歩き

市報ひがしむらやま 2015年11月15日 p5

元ハンセン病患者描いた映画「あん」

スマホ片手にロケ地めぐり 東村山で22日イベント

東京新聞 2015年11月20日 朝刊 p22




スマートフォン向けのオンライン位置情報ゲーム「INGRESS」。現実の地図と空間を使った陣取りゲームです。
映画「あん」のロケ地を舞台に、2015年11月22日にイベントが開催されました。



あ、メールだ。

紹 介 記 事

TAMA映画賞 あん 女優賞 樹木希林さん 男優賞 永瀬正敏さん			
読売新聞	2015年11月22日	朝刊	p32
映画「あん」ロケ地 ハンセン病療養所 釜飯で理解広げたい 食堂に新メニュー きょう再開			
東京新聞	2015年12月7日	朝刊	p26
ハンセン病施設食堂 交流の場に 東村山 すし店元おかみ奮闘			
毎日新聞	2015年12月8日	夕刊	p10
全生園の飲食店再開 3か月ぶり 地元住民が引き継ぐ 映画「あん」の撮影が縁 「交流の場に」			
読売新聞	2015年12月12日	朝刊	p35
逆風満帆 作家・詩人・道化師 ドリアン助川 上 バンド「叫ぶ詩人の会」の挫折			
朝日新聞	2016年2月27日	朝刊be	p9
逆風満帆 作家・詩人・道化師 ドリアン助川 下 出会いが生んだ「あん」の奇跡			
朝日新聞	2016年3月5日	朝刊be	p9
冊子で巡る「あん」ロケ地 東村山の市民ら制作 全生園など紹介 出演者らコメントも			
読売新聞	2016年3月9日	朝刊	p33
「あん」ロケ地マップ 東村山舞台、ハンセン病テーマの映画 地元住民ら制作「魅力再発見して」			
毎日新聞	2016年3月31日	朝刊	p24
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p style="font-size: 24px; font-weight: bold;">CHECK!</p>  </div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; width: 80%;"> <p style="font-weight: bold;">『あんがこのまちに残したもの』(291.365P)</p> <p>「あん」ロケ地マップは図書館で閲覧・貸出できます。 マップ片手にロケ地を巡ってみよう！ 河瀬監督や徳江役・樹木希林さんをはじめとした出演者の皆さんのコメントなども載っています。</p> </div> </div>			
東村山市「あん」原作ドリアンさん表彰 映画を撮影 河瀬監督も			
読売新聞	2016年4月27日	朝刊	p32
全生園見守る映画の記念樹 「あん」ロケ地 公開1周年でシダレザクラ 出演者ら植樹 「亡くなった皆さんが背中押した」			
東京新聞	2016年5月31日	朝刊	p20
差別に「NO」 モデルデビュー 元ハンセン病の女性 東京コレクションへ			
読売新聞	2016年10月3日	夕刊	p11

■ 全生園とハンセン病を知る

東村山市立図書館では、開館当初から多磨全生園に関する資料を収集・保存してきました。中央図書館と秋津図書館には「ハンセン病を知る本」コーナーがあります。そこには関連の本、新聞記事、パンフレット等を置いています。

また、小冊子『全生園とハンセン病を知る - ブックリストと資料 - 』を作成し、配布しています。図書館のホームページでも公開中です。

中央図書館と秋津図書館にある
「ハンセン病を知る本」コーナー



ブックリスト全館で配布中



CHECK

■ 『あん』 (DV/778.27)

貸出用の映画DVDもあります。
音声ガイド／日本語字幕付きの
バリアフリー対応です。

■ 関連サイト

- ◆映画「あん」公式ホームページ <http://an-movie.com/>
- ◆国立ハンセン病資料館ホームページ <http://www.hansen-dis.jp/>
- ◆東村山市立図書館ホームページ トップ > 「いのちの教育・人権」 > 映画「あん」
https://www.lib.city.higashimurayama.tokyo.jp/TOSHOW/html/inoti_eiga_an.html

